

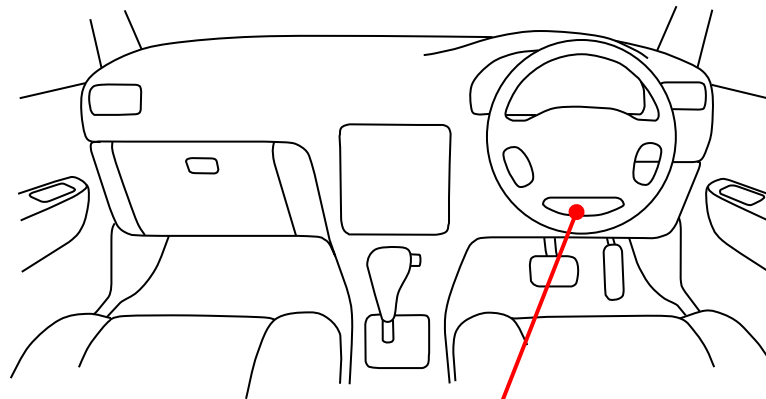
メーカー	マツダ	車体型式	KG2P
車種	CX-8	年式	H29.12~R1.10
車種別専用イモビ対応アダプター (必須別売品)		J-954C	

車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、2~3分待ってから作業を行ってください

●取付には、純正の電子キー(予備キー)が別途必要になります。

【 エンジンスターター使用上の注意 】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスリモコンによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、夜間や暗い場所ではエンジンスターターでのエンジン停止後、ライトが30秒間点灯し消灯します。



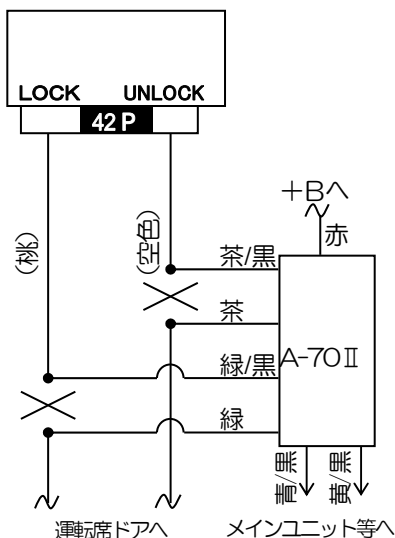
接続先

(コラムカバー内 スタートストップユニット)

コネクタA (24Pin)、コネクタB (32Pin) を接続します。

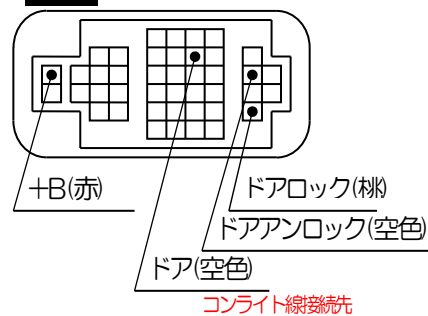
本機でドアロック/アンロック操作を使用する場合の接続先

◎ドアロック接続



運転席ドア開口部の中継ケーブル

42P (白色)



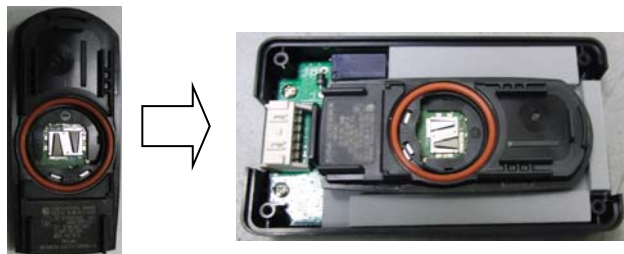
イモビ対応アダプター J-954C の取付方法と注意事項

※ 車両に付属している電子キーをご用意ください。

→ エンジンスターターでの始動にあたり、J-954C に電子キーを内蔵させる必要があります。

＜電子キーを J-954C に収納する＞

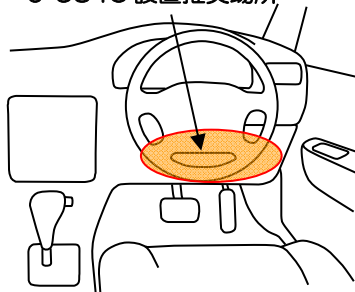
- 電子キーのケースを開き、基盤を取り出します。
- 電池を取り外し、下記のように電子キー（基盤）を収納します。



電子キーは下記方向で収納してください



J-954C 設置推奨場所



＜ J-954C 設置時の注意事項 ＞

- オーディオ裏や金属で覆われた場所などには設置しないでください。
エンジンスターターでの始動ができないことがあります。
- 車両のプッシュスタートスイッチの近く（10cm 以内）には設置しないでください。
- 熱風や水のかかる場所には設置しないでください。

コイルアンテナの取付位置

プッシュスタートスイッチの裏側に、付属されているイモビ対応アダプターのコイルアンテナを設置します。



コイルアンテナの設置場所は左図の場所になります。

コイルアンテナがプッシュスタートスイッチから外れない様しっかり固定してください

目安としてこの範囲内にコイルアンテナが設置されていれば、エンジン始動が行えます

全ての接続が終了したら、P・ポジション検出を行います。

P・ポジション検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング（P）・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) 電子カードキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して IG を ON にします。
（プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF ACC IG OFF・・・の順に切り替わります。）
約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。（ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください）
ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します
ジャンクションユニットから『ピロロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源を OFF にします。